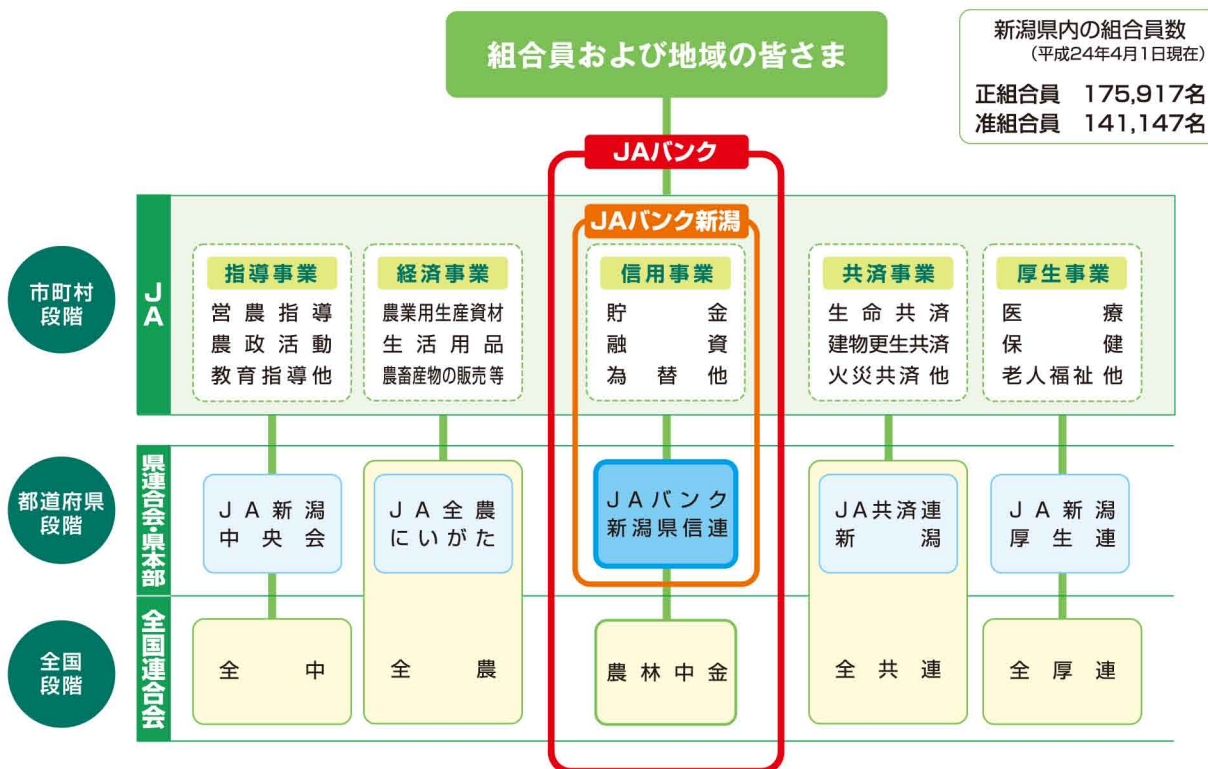


JAグループ・JAバンクシステム

■ JAグループの仕組み

JAグループは、農家組合員をはじめとする組合員組織を基盤に、市町村段階のJA、都道府県段階および全国段階の連合会組織で構成し、それぞれが機能分担のもと、信用事業、指導事業、経済事業、共済事業、厚生事業等を展開しています。

当会は、信用事業を行う都道府県段階の連合会組織として、県下JAの事業運営をサポートするとともに、県域を営業エリアとする地域金融機関として、地域の皆さまに総合金融サービスを提供しています。



■ JAバンクとは

「JAバンク」とは、全国に民間最大級の店舗網を展開している、JA・信連・農林中央金庫(JAバンク会員)で構成するグループの名称で、実質的にひとつの金融機関として機能しており、グループ全体のネットワークと総合力で、地域の皆さまに、より身近で便利、そして安心なメインバンクとなることを目指しています。

新潟県においては、県下JAおよび当会が「JAバンク新潟」として一体的な事業運営を展開しています。

■ JAバンク新潟



下越地区	JA黒川村 JAにいがた岩船 JAかみはやし JA中条町	JA黒川村 JA豊栄 JAささかみ JA北蒲みなみ	JA北越後 JA新潟市 JA新津さつき JA新潟みらい	JA越後中央 JA佐渡 JA羽茂
中越地区	JA越後さんとう JAにいがた南蒲 JA越後ながおか	JA越後さんとう JA越後おぢや JA北魚沼	JA柏崎 JA十日町 JA津南町	JA魚沼みなみ JAしおざわ
上越地区	JAえちご上越	JAひすい		
県連合会	JAバンク新潟県信連			

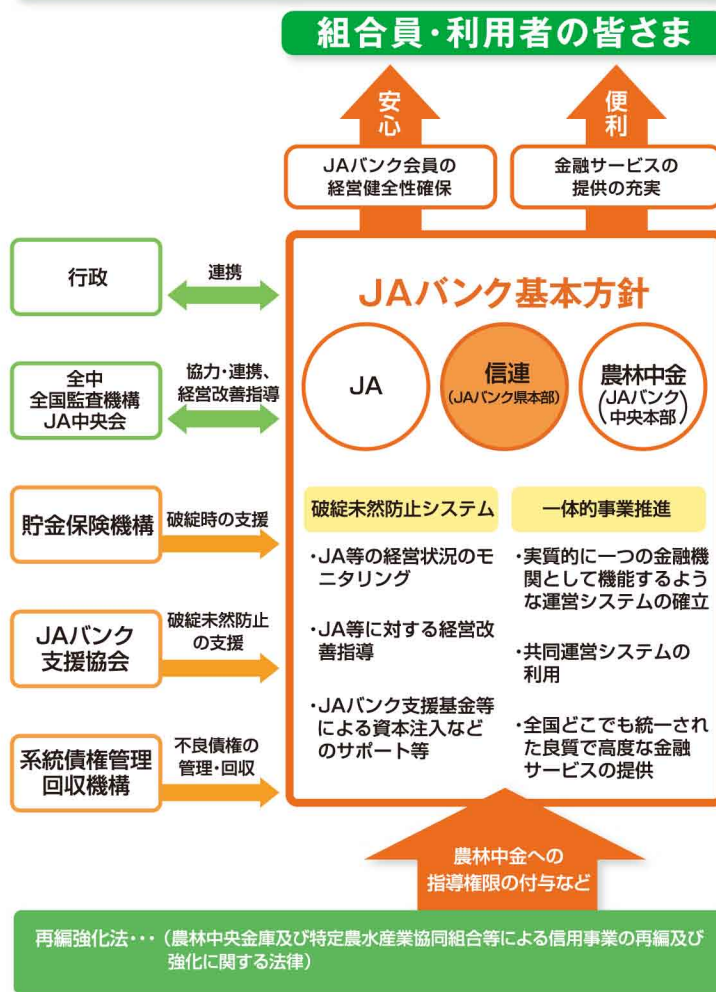
■ JAバンクシステム

組合員・利用者の皆さまに、便利で安心な金融機関としてご利用いただけるよう、JA・信連・農林中央金庫が一体的に取り組む仕組みを「JAバンクシステム」といいます。

「JAバンクシステム」は、JAバンクの信頼性を確保する「破綻未然防止システム」と、スケールメリットときめ細かい顧客接点を生かした金融サービス提供の充実・強化を目指す「一体的事業推進」の2つの柱で成り立っています。

東日本大震災等にあたっては、緊急特別対応として、被災により居住地を一時的に離れている利用者の皆さまに対して、共同運営システムを活用し、お取引JA以外の店舗での貯金の払い戻しにいち早く対応するなど、全国のJA・信連・農林中央金庫が一体となり、JAバンクの総力をあげてサポートに取り組んでいます。

JAバンクシステム



■ JAバンク・セーフティーネット

当会の貯金は、JAバンク独自の制度である「破綻未然防止システム」と、公的制度である「貯金保険制度（農水産業協同組合貯金保険制度）」との2重のセーフティーネットで守られており、組合員・利用者の皆さまに、より一層の安心をお届けしています。

JAバンク・セーフティーネット

